

2014年 やまがた公益大賞 応募団体一覧

(応募順)

	活動名	団体名	活動分野	活動の概要
1	地域に根差したクラブの取り組み	おぐにスポーツクラブ Yui (小国町)	保健、医療又は福祉の増進	運動習慣推進事業・介護予防事業と Yui キッズクラブスポーツ少年団（多種目体験型）の活動を通し、高齢者の健康維持や、子どもたちが生涯スポーツを行える機会の提供を行っている。
2	地域の笑顔でお出迎え「酒田おもてなし隊」	東北公益文科大学酒田おもてなし隊 (酒田市)	観光振興	学生たちが山形 DC を機に結成した団体で、庄内を訪れる観光客を庄内地域の皆さんと一緒に笑顔でおもてなしする活動や、庄内の魅力を積極的に発信する活動を行っている。山形 DC 終了後も街のにぎわいや地域の活力を創出する活動を継続して行っていく予定である。
3	交通安全「山形スマートドライバー」	山形スマートドライバー (山形市)	交通安全活動	一般ドライバーの事故防止のため、シンボルとなる「ピンクと白のチェック」のロゴマークの普及、各種スマートドライバーグッズの普及のほか、イベント開催時に広報ブースを設けての普及活動、街頭広報啓発活動、幼稚園における交通安全教室の開催など多彩な活動を行っている。
4	山形県山辺町「大蕨棚田」の元気再生	グループ農夫の会 (山形市)	中山間地域の再生と振興	日本の棚田百選に認定された「大蕨棚田」の再生と存続を目的に、モンテディオ山形の協力を得ながら、棚田米の生産・販売やイベントの開催などを通し、棚田の再生、地域交流の活性化を図っている。
5	Kito Kito MARCHÉ (キトキトマルシェ)	新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト実行委員会 (新庄市)	まちづくりの推進	登録有形文化財である旧蚕糸試験場新庄支場・新庄市エコロジーガーデンにおいて、農業振興や観光交流の拡大、文化財の維持・保存・活用のための環境整備活動などを行っている。なかでも手作り市の「キトキトマルシェ」では、地域の農産物や加工品、手作り雑貨など毎回 30 軒ほどの出展者が軒を連ね、地域農業の振興や地域間交流の拡大に寄与している。
6	知的障がいを持つ人の社会参加型就労支援	特定非営利活動法人山形自立支援創造事業舎 (山形市)	知的障がい者の就労・自立支援	障がい者やその家族に対する福祉の増進に寄与するため、知的障がいをもつ人々やその家族などに対して、より実践的な就労支援及び自立支援ならびに生活へのサポートなどに関する事業を行っている。具体的には、知的障がい者自立支援事業（玉コン等の移動販売）や知的障がい者の就労の場創出事業などを行っている。
7	地域の自然を生かした豊かな人間の育成	葉っぱ塾 (長井市)	環境保全、子どもの健全育成	地域の自然を生かした自然体験活動を通じ、子供を中心にした一般市民に対して自然環境の素晴らしさや尊さを学び楽しむ機会を創出・提供しているほか、被災者支援として福島の子どもたちとその家族のために週末保養に取り組んでいる。
8	山形県で最初の福祉有償運送の活動	特定非営利活動法人山形移動サポートセンター (山形市)	保健、医療又は福祉の増進	腎臓透析患者の送迎を目的として活動を開始し、現在は高齢者の送迎や障がい児の送迎等も行っている。80 歳以上の運転ボランティアもあり、高齢者の生きがい創出・社会参加の場ともなっている。
9	東日本大震災発生に伴う避難者支援事業	やまがた絆の架け橋ネットワーク (山形市)	避難者・被災者の支援	東日本大震災発生に伴い山形県への避難者に対して支援活動や被災地支援活動を行っていた複数の団体が連携して、やまがた絆の架け橋ネットワークを立ち上げ、各種情報を共有しながら、広範囲で効果的な活動を行っている。